

各計画中で推進している主な地域整備や将来像

地域	新市建設計画		都市計画マスタープラン	
	ゾーン	推進している主な地域整備	地域	地域の主な将来像
新 湊	臨海・都市ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 港湾埋立地では、日本海ミュージアム構想の推進により、新しい交流拠点の形成を目指し、また、都市再開発用地において住宅団地や教育施設の整備を図るとともに、連担する海岸部では、景観的にもすぐれた海洋性レジャー・レクリエーション基地の形成を目指します。 (仮称)新湊大橋の整備により、特定重要港湾伏木富山港(新湊地区)を挟む両地区を一体化し、さらには物流、交流の拠点性を高めながら、個性的なまちづくりを進めていきます。 	西部臨海地域	<p>「潤い環境を活かした、風情と賑わいのある“みなと”のまち」</p> <ul style="list-style-type: none"> 水辺空間などの活用による、人々が憩い集える魅力的なまちづくり 庄川・内川や新湊漁港、海王丸パークなどの「水」に関わる空間においては、様々な憩いとレクリエーションが楽しめるエリアとして、環境に配慮しつつ、施設整備や魅力向上に努めるとともに、公共交通の充実や良好な景観の形成などに努めることで、魅力あふれるまちづくりを推進します。 にぎわいあふれる活力ある地域づくり 市民の生活の場として、商業の活性化を図るとともに、高齢者にもやさしいまちづくりの推進や定住対策により、誰もが快適な、にぎわいあふれるまちづくりを推進します。
下	中部・田園ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 田園集落地については、生活環境の整備を図るとともに、美しい沿道景観を形成します。 水郷の里として、いにしへの時代から連綿と受け継がれてきた祭り・催事の保全・伝承に努めていきます。 	北東部地域	<p>「豊かな田園に囲まれた、人・歴史・文化が共存する快適なまち」</p> <ul style="list-style-type: none"> 田園と調和のとれた活力のあるまちづくり 良好な農用地を保全しながら、計画的な住宅地の整備や、住民が身近に利用できる商業施設の確保を図ることで、田園と調和のとれた活力あるまちづくりを推進します。 良好な景観・環境・文化を有するまちづくり 豊かな田園景観や水辺空間の保全・利活用や、歴史・文化に関連する景観の保全を行うとともに、住民・行政の相互協力による住みよい環境づくりに努め、地域が有する貴重な景観・環境を次代へと継承します。
大 門	中央・都市ゾーン 西部・田園ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 高岡市南部地域では北陸新幹線建設事業、大型ショッピングセンターの進出等により都市化傾向が進行しており、これに隣接する新市南西部においてもこの動向を踏まえ、適切な居住環境の提供、都市的サービス施設機能の整備等を図っていきます。 JR 越中大門駅周辺及び既存市街地においては、駅前広場整備をはじめ、都市計画道路整備事業を進め、都市基盤の充実と都市機能の集積と高度化を図っていきます。 	越中大門駅周辺地域	<p>「交流が盛んな、快適な居住環境と、商・工業が共存できる活力あふれるまち」</p> <ul style="list-style-type: none"> 住みよい快適な都市環境を創出するまちづくり 土地利用の混在抑制による良好な居住環境の形成や、快適な都市環境を支える施設の整備やレクリエーション施設の充実、バリアフリーの推進などにより、地域住民が快適に住み、働き、学び、遊べる都市環境づくりを推進します。 交流により心ふれあうまちづくり 地域に多く存在する公共公益施設を活用し、コミュニティの向上や地域内・地域間交流の円滑化を図るとともに、交通環境や小広場などの充実を図るなど、誰もが安心して暮らせ、交流が盛んで、伝統的文化と伝承文化が保全・継承され、心のふれあいを感じられる魅力的なまちづくりを推進します。
小 杉	中央・都市ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 県立大学や県の試験機関等の学術拠点の集積を生かし、産学官の連携による研究技術交流を深め地域産業の育成を図るとともに、学校教育をはじめ、生涯学習を含めた幅広く、多様な市民の教育・文化ニーズに対応する開かれた空間として活性化していきます。 JR 小杉以南から県立大学、太閤山住宅地の市街地においては、下条川や丘陵地などの自然環境と調和した落ち着いたある住環境の形成を図っていきます。 	小杉駅周辺地域 (南東部地域)	<p>「既存ストックを活かした、コンパクトで賑わいのあるまち」</p> <ul style="list-style-type: none"> 人々が集い賑わう、魅力的なまちづくり 生活関連施設や文化施設が充実した人々が集う地域の顔として、土地利用の混在抑制による良好な街並みの形成を図りつつ、住民・事業者・行政の協働により、既存商店街などの活性化と、JR 小杉駅周辺の未利用地の活用や歴史的街並みの保全などを行います。 地域資源を活かしたリフレッシュできるまちづくり(南東部地域) 県民公園太閤山ランドや歌の森運動公園などのスポーツ・レクリエーション施設や各文化施設・地域資源などを活用し、市民をはじめ県内外の大規模な各種大会などの来訪者がリフレッシュできる“心と体の健康の里”としてのまちづくりを推進します。